



## 2022年度活動 未来包装研究委員会

### TOKYO PACK 2022 出展ブース & 新時代 TOKYO PACK セミナーのご案内

10月12日（水）～14日（金）の3日間、東京ビッグサイト東棟にて TOKYO PACK 2022 が開催されます。日本包装専士会では、東6ホールにブースを設け、当会の説明ほか、未来包装研究委員会が独自に考えた包装未来予測を、パネルに展示します。また、「新時代 TOKYO PACK セミナー」にも参加いたします。

以下に、未来予測の展示パネルならびにセミナーの概要をご紹介します。  
みなさまのお越しを心よりお待ちしております。

#### ◆日本包装専士会ブース展示「2030年包装の未来予測」 小間番号 東6-09

TOKYO PACK 2021 では、「2つの“C”が早める未来」\*と題して、「持続可能・循環型社会に適合するパッケージ」とは何かをご紹介します。

(\*:Climate Change & COVID-19)

しかし、ここにエネルギーや食料・資源輸入などの安全保障という3つめの危機が加担し、生活者の気持ちや価値観はより様々に変化。あるべき未来像の予想も難易度があがりました。わたくしたちはこの状況下でも、パッケージは生活者に寄り添い変化し続けると予測。「持続可能・循環型社会に適合するパッケージ」とは、様々な地域社会に Acceptable なレベルで、課題を同時解決できるものと定義。協働領域で必要となる機能・技術、ならびに競争領域で期待される機能・技術を取り纏めました。

#### ◆新時代 TOKYO PACK セミナー 10月13日（木）10：15～11：45 会議棟 605

「国立環境研究所×マシンガンズ滝沢秀一×日本包装専士会：

Z世代が問う未来への課題 ～パッケージ、食品ロス～」

TOKYO PACK 2021 に引き続き、国立環境研究所、マシンガンズ滝沢秀一氏とのコラボセミナーを企画しました。Z世代が問う未来への課題と題して、若者起点でのパッケージのあり方や食品ロスとのかかわりについて、ディスカッションを予定しています。

※事前登録（優先）

TOKYO PACK 2021 の様子



出展ブース



明日を拓く TOKYO PACK セミナー